

## 平成31年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月14日

上場会社名 株式会社かんなん丸 上場取引所 東  
 コード番号 7585 URL http://www. Kannanmaru. co. jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 榮治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 宮永 一彦 TEL 048-815-6699  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年6月期第2四半期の連結業績（平成30年7月1日～平成30年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年6月期第2四半期	1,866	△17.7	△58	—	△50	—	△52	—
30年6月期第2四半期	2,269	△10.8	△38	—	△36	—	△415	—

(注) 包括利益 31年6月期第2四半期 △56百万円 (—%) 30年6月期第2四半期 △414百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年6月期第2四半期	△13.89	—
30年6月期第2四半期	△108.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年6月期第2四半期	3,381	2,632	77.8
30年6月期	3,530	2,726	77.2

(参考) 自己資本 31年6月期第2四半期 2,632百万円 30年6月期 2,726百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
31年6月期	—	0.00	—	—	—
31年6月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年6月期の連結業績予想（平成30年7月1日～平成31年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,584	△15.1	△130	—	△114	—	△136	—	△35.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年6月期2Q	4,351,308株	30年6月期	4,351,308株
② 期末自己株式数	31年6月期2Q	539,703株	30年6月期	539,703株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年6月期2Q	3,811,605株	30年6月期2Q	3,811,654株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1.当四半期に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における外食業界は、景気回復傾向による人手不足を背景とした人件費関連コストの上昇、電気単価の上昇による水道光熱費の増加、食材価格の高騰に加え、業種・業態を超えた企業間競争は激しく、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

こうした状況の下、当社グループは引き続き不採算店舗の閉鎖を進め、経営資源の有効活用を通して既存店の活性化を図っております。また、お客様のご要望に徹底してお応えする施策を実施してまいります。

当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」33店舗、「日本海庄や」27店舗、気楽な安らぎ処「やるき茶屋」8店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」3店舗、大衆すし酒場「じんべえ太郎」1店舗の合計72店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,866,921千円（前年同期比17.7%減）、売上総利益は1,336,848千円（前年同期比18.3%減）、販売費及び一般管理費については1,395,719千円（前年同期比16.7%減）となり、営業損失は58,870千円（前年同期は営業損失38,699千円）となりました。

経常損失につきましては、50,364千円（前年同期は経常損失36,744千円）となり、税金等調整前四半期純損失は49,769千円（前年同期は税金等調整前四半期純損失385,261千円）となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は52,934千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失415,268千円）となりました。

なお、当社は料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,794,772千円となり、前連結会計年度末に比べて5,168千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が23,872千円増加したことによるものであります。

また、固定資産は1,586,747千円となり、前連結会計年度末に比べて154,343千円の減少となりました。これは主に、減価償却費64,914千円の計上及び差入保証金の減少109,342千円によるものであります。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は406,986千円となり、前連結会計年度末に比べて73,384千円の減少となりました。これは主に、未払金の減少83,415千円、買掛金の増加30,497千円によるものであります。

また、固定負債は342,291千円となり、前連結会計年度末に比べて18,651千円の増加となりました。これは主に、長期借入金の増加29,165千円によるものであります。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,632,241千円となり、前連結会計年度末に比べて94,443千円の減少となりました。これは、配当支払による減少及び四半期純損失の計上の結果、利益剰余金が90,831千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,224,242千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は21,451千円(前年同期は74,794千円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失49,769千円に対して、減価償却費64,914千円、仕入債務の増加額30,497千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果支出した資金は125,896千円(前年同期は27,510千円の支出)となりました。

これは主に、定期預金の預入による支出132,511千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果支出した資金は2,993千円(前年同期は87,109千円の支出)となりました。

これは、長期借入れによる収入50,000千円に対して、配当金の支払額37,744千円、リース債務の返済9,014千円、長期借入金の返済による支出6,235千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年6月期の通期連結業績予想につきましては、平成30年8月14日に公表しました業績予想を修正いたしました。詳しくは平成31年2月14日に公表しました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,636,448	1,660,321
売掛金	32,664	41,838
原材料	29,305	30,740
前払費用	56,676	50,876
その他	34,509	10,995
流動資産合計	1,789,604	1,794,772
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	609,610	578,467
その他(純額)	312,326	300,028
有形固定資産合計	921,937	878,495
無形固定資産	14,571	14,245
投資その他の資産		
差入保証金	707,751	598,409
その他	110,214	106,610
貸倒引当金	△13,384	△11,014
投資その他の資産合計	804,581	694,005
固定資産合計	1,741,091	1,586,747
資産合計	3,530,695	3,381,519
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	76,952	107,450
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	2,068	16,668
未払法人税等	9,903	14,001
賞与引当金	1,830	1,450
店舗閉鎖損失引当金	11,876	7,725
資産除去債務	44,434	23,450
その他	323,306	226,240
流動負債合計	480,370	406,986
固定負債		
長期借入金	-	29,165
資産除去債務	222,970	224,411
その他	100,670	88,715
固定負債合計	323,640	342,291
負債合計	804,011	749,278

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	2,973,232	2,882,400
自己株式	△622,074	△622,074
株主資本合計	2,714,757	2,623,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,926	8,314
その他の包括利益累計額合計	11,926	8,314
純資産合計	2,726,684	2,632,241
負債純資産合計	3,530,695	3,381,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年12月31日)
売上高	2,269,493	1,866,921
売上原価	633,070	530,072
売上総利益	1,636,422	1,336,848
販売費及び一般管理費	1,675,121	1,395,719
営業損失(△)	△38,699	△58,870
営業外収益		
受取利息	120	119
受取配当金	198	150
受取家賃	564	448
差入保証金回収益	-	2,075
保険解約返戻金	564	-
協賛金収入	500	500
貸倒引当金戻入額	-	1,508
その他	613	3,833
営業外収益合計	2,561	8,635
営業外費用		
支払利息	169	129
貸倒引当金繰入額	436	-
営業外費用合計	606	129
経常損失(△)	△36,744	△50,364
特別利益		
資産除去債務戻入益	-	2,500
特別利益合計	-	2,500
特別損失		
固定資産除却損	734	130
減損損失	302,444	-
店舗閉鎖損失	45,337	1,775
特別損失合計	348,516	1,905
税金等調整前四半期純損失(△)	△385,261	△49,769
法人税、住民税及び事業税	4,718	4,490
法人税等調整額	25,288	△1,326
法人税等合計	30,007	3,164
四半期純損失(△)	△415,268	△52,934
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△415,268	△52,934



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年12月31日)
四半期純損失(△)	△415,268	△52,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,027	△3,612
その他の包括利益合計	1,027	△3,612
四半期包括利益	△414,240	△56,546
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△414,240	△56,546
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年7月1日 至平成30年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△385,261	△49,769
減価償却費	85,677	64,914
減損損失	302,444	-
店舗閉鎖損失	45,337	1,775
貸倒引当金の増減額(△は減少)	436	△2,370
賞与引当金の増減額(△は減少)	210	△380
受取利息及び受取配当金	△318	△269
支払利息	169	129
資産除去債務戻入益	-	△2,500
固定資産除却損	734	130
売上債権の増減額(△は増加)	△10,114	△9,174
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,208	△1,435
仕入債務の増減額(△は減少)	36,488	30,497
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,107	13,135
その他	△3,440	△20,635
小計	76,261	24,048
利息及び配当金の受取額	318	269
利息の支払額	△120	△97
法人税等の支払額	△1,665	△2,768
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>74,794</b>	<b>21,451</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△32,315	△132,511
有形固定資産の取得による支出	△21,576	△44,878
有形固定資産の売却による収入	3,000	-
資産除去債務の履行による支出	△2,499	△56,554
貸付けによる支出	△2,190	△5,265
貸付金の回収による収入	3,179	3,793
差入保証金の回収による収入	-	111,418
その他	24,892	△1,898
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△27,510</b>	<b>△125,896</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	-	50,000
長期借入金の返済による支出	△17,365	△6,235
リース債務の返済による支出	△8,876	△9,014
自己株式の取得による支出	△99	-
配当金の支払額	△60,768	△37,744
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△87,109</b>	<b>△2,993</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△39,826	△107,438
現金及び現金同等物の期首残高	1,528,355	1,331,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,488,528	1,224,242

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、料理飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。